

アマダイ通信NO. 143

(Tile fish network letter)

2022年 コロナの夏休み入り

知人・友人各位

With Corona の政策転換による需要増、半導体不足、物流混乱、ロシアのウクライナ侵略による食料・エネルギー不足で世界中で物価が急上昇。欧米の利上げで株価は急落、新興国は通貨安物価急騰で経済危機、更には政治危機に。円も急落、物価上昇でも日本は 0 金利継続。0 金利でも需要不足で設備投資に金は向かわず、不動産と株に向かいバブルを生むだけで賃金も上がらず。需要を増やすには預貯金豊かな高齢者がお金を使えばいい。そのためには世代共助のトンチン式終身年金保険に預貯金を拠出して貰い、年金を終身給付、老後不安を解消、安心して消費を楽しんで貰う。政府が駄目なら保険会社の出番だ！

◎進む国民、国家の分断！軋む世界は何処へ？

フランス大統領選挙の第二回投票、中道現職マクロンが勝利するも、得票率 58.54%、右翼のルペン候補は 41.46%と前回 5 年前より差は縮まり、投票率 71.99%、史上 2 番目の低さ。いずれの候補にも賛同出来ない有権者が 3 割近く。世論調査では月額収入が手取りで 1250 ユーロ（17 万 4 千円）以下の有権者の 56%がルペン支持、5 年前の 45%から逆転。生活に余裕のある層と苦しむ層の分断、貧困層の右傾化が進む。EU の権限縮小や NATO の指揮系統からの脱退など、「自国第一」を掲げる点でルペンの主張はアメリカ前大統領トランプの主張に通じる。ロシアのウクライナ侵略に伴うエネルギーと食糧の価格高騰が庶民層を苦しめる。先進国よりも経済力の弱い途上国の人々をより苦しめ、それらの国の政権は日米欧の対露制裁に距離をおき国家間の分断も進む。

分断の修復、生活向上という経済政策と対露制裁やウクライナへの武器支援強化という自由と民主主義の拡大の両立は可能か？自由な経済は恐慌を繰り返し、内外で格差を拡大、国内外の分断を深め民主主義を脅かす。経済のグローバル化は一先ず遠退き、世界が一つになる希望も消える。国民国家が前面に出、民主と専制という国家連合の対立が露になる。世界の工場と化した 14 億人の市場中国とのデカップリングは軋みを伴いあらためて進む。大航海と産業革命の昔から資本主義市場経済、自由と民主主義の政治は矛盾と軋轢を伴い拡大と発展を遂げて来た。その先に何があるのか？資本主義に外部はあるのか？

ロシアからも中国からも、言論統制、表現・行動の自由の制限に絶望、海外に移住する若者・国民が増えている。学問や芸術、技術や文化、経済、社会の発展のためには行動の自由、言論、表現の自由が不可欠。資本主義は自由と民主主義を必須とし、自由と民主主義の先進国イギリス、フランスで、その延長上に社会主義革命は起きるとマルクスは予言。だが最初の社会主義革命は遅れた農奴制国家ロシアで起きる。レーニン「革命は起きるものではなく、起こすものだ！」と、ボルシェビキを率い積極的に介入、革命政権を樹立。いずれ資本家と労働者の階級対立が消滅すれば、抑圧機関としての国家は死滅するとしながら、現実解として労農独裁国家ソヴィエトを打ち立てる。

マルクス、レーニン亡き後も英仏のみならずドイツでも革命は起きず中国が続く。毛沢東は「政権は鉄砲から生まれる」「世界の農村が世界の都市を包囲する」と世界革命戦略を提起、「人間の魂を変える！」文化大革命を共産主義に至る永続革命戦略として創出、

世界中の若きレベラーは奮い立つが、レーニンに続くことは出来ず独裁だけが残る。中国共産党が社会主義市場経済に移行、経済発展の先に自由と民主の体制が根付く！韓国、台湾、インドネシア等が続くと世界は期待。習近平は期待を裏切るが、自由と民主、自在な発想と自由な交流なしで経済発展はない。国民に豊かな生活を保障できなければ中口の専制は崩壊する。その時世界は初めてフラットになり、グローバル経済が確立、資本主義の外部、その延長上に社会主義が見えて来ないか？🐞が生きて見ることはないだろうが。

◎がんかも？入院します！

人生の少し後輩、永年の友人から「土曜日から、しばらく入院することになりました。がんの疑いがあるので。すみませんがしばらく会合に出られません。」とメール。

🐞です、小生の仲間になるかも知れませんね！日本人の二人に一人はガンになります。今はガンも治らない病気ではありません。それに年取るとガンも若い時と違って、急には進行しません。余命半年と言われても 20 年以上生き永らえている輩もいます。病は気からと言います。大丈夫と思いますが、病気のことに集中するなんてことはしないで下さい！世の中には楽しいことが一杯あります。

「ありがとうございます。体調はちょっと下痢気味ぐらいで問題ははありません。また、検査結果が出たら連絡します。」

がんだとしても消化器系のがんと思いますが、大腸がんだとラッキーです。消化器系のがんは手術で取りやすく、特に大腸は 1m 半もありギリギリ肛門近くは人工肛門が必要になります（それでも死ぬ訳ではありません）、一般的にはがんの部分を切り取って繋げば、転移していない場合（ステージ a）は終わりです。小生が夜毎『暴飲暴食』しているのをみるまでもなく、機能的に何の問題もありません。他臓器に転移している場合（ステージ b）は少し厄介です。小生は周囲のリンパ腺を 9ヶ所切り取って、7ヶ所のがんが転移しました（ステージ b）。それでも転移したがんは全部取り除け、ピンピンしてます。三楽病院の同学の後輩のゴッドハンドに感謝です。転移したがんを取り除けるかが鍵ですが、消化器取り分け大腸がんは治癒率が圧倒的に高い。大腸がんならラッキーです。

「ご心配かけます。検査が長引いて、再検査したりです。よくわからないみたいです。🐞さんほど、凶太くないので、なかなか耐えませんが、まな板の鯉の心境で、のんびり過ごしています。」

凶太いんじゃなくて鈍感なだけです。鈍感なのはいい時もあります。恥をかいたり、臍を嘔む時もありますが。がんだと言われても、昨日も元気だった！今日も元気！そんなに急に変わる筈がない！明日も元気に違いない！『大腸がん 3b ほとんど治癒する見こみなし』（岩波新書・胃がんと大腸がん）の余命半年（主治医）などとはつゆ思いませんでした。昔は人生 50 年と言ったのが 70 歳まで生きるのが当たり前になりました。ここまで生きれば十分という気もします。年取るとがんも年寄りになっていて急に悪くなりません。がんには突然死もありません。文字通りの余生を自分の意思で、自分のしたいように生きることが出来ます。いずれ人は死ぬのですから、そういう死に方、つまり生き方も悪くないと思います。ものは考えようです。残された時間をどう使うか？愉しく使いたい。（しばらく返事がない）

🐞です、体調如何ですか？まだ病院ですか？結果がわかって連絡がないとすると、余

り芳しい結果でない気もしますが、如何ですか？

今日退院しました。人間ドックですい臓の数値が悪く、すい臓がんかもと言われたのですが、すい臓はがんではなく膵炎との診断で、今後通院しながら薬で治していきます。すい臓の検査をしていたら、膀胱にがんがあるとわれ、急遽膀胱がんの手術をし無事終わりましたが、手術で切除した部分以外に転移しているかどうかを検査中で、その結果待ちです。早期発見なので、おそらく大丈夫だと思いますが、転移していても治療できるものだと思います。ご心配、ご迷惑をおかけしました。入院生活も長かったので疲れしました。病院の食事しか食べなかったら 7 キロやせました。自分ながらちょっとやつれた感じです。少し静養するので、今週会合があるならオンラインで参加します。

です、暫く返信がなかったので心配しましたが、無事退院出来て良かったですね。発見も手術も難しく手遅れになることの多い膵臓がんではなく、治療可能な膵炎だったのはラッキーです。豚カツや天婦羅、サーロインステーキ、和牛霜降肉のすき焼きなど、脂肪分の多い、美味しいものを食べ過ぎ、膵臓に負担をかけたのではないですか？最も難しい膵臓がんの手術を得意とする名医もいるようです。一応初期の膀胱がんも手術で取れたようで何よりです！前立腺や膀胱がんでも他臓器に転移している（ステージ b）と厄介です。何よりも早期発見、早期治療です。がんも今や直らない病気ではありません。会社・組織に属していると定期健診など色々あるので、早期発見が可能ですが、『無所属』になるとこれが難しい。早期発見はラッキーでした！

ありがとうございます。食べ物は大盛とトンカツなど油っこいのは、やめることにしました。酒もほどほどに。

人生は生活の質×時間の総和でしょうから、あれも駄目、これも駄目と考えるのでなく、適当に楽しみながら天寿を全うしましょう！禁忌を増やすと、ストレスも増えます。ここまで生きれば、十分に生きてます。多少は人の役に立って、余生を楽しみましょう。

◎百まで生きてます！太鼓判？

三鷹寮同期、ゴルフ仲間の山川胃腸科内科院長の後輩、三楽病院の阿川名誉院長に久し振り時間を頂く。ステージ 3b（ほとんど治癒する見込みなし「岩波新書・胃がんと大腸がん」）の大腸がんを手術して 20 余年、コロナ禍もあり 4 年振りに大腸内視鏡、胃カメラ、下腹部 CT、上腹部 CT を受ける手続も。時々胸がキリキリ痛むことがあるが、胸部（上腹部）CT で原因がわからないか？とも思う。次に検査するとすれば 5 年後だが 80 歳だからやる必要なしと主治医。今回結果が良ければ余命半年の大腸がんから完全解放だ。

就学前に自然治癒した小児結核、石灰が沈着したままの肺に未だ潜む結核菌に続く第 2 の死神がんも飼い慣らしたか？75 歳、後期高齢者。転移の疑いのある 9 個のリンパ腺を切除、7 箇所のがんが転移、1 ミリずれると血が噴き出すので大変だった、というゴッドハンドががんを取り切り、細かいことを気にしないの鈍感力が免疫力を高め、第 2 の死神がんもお友達にってしまったか？

丈夫だから百まで生きてますよ！と主治医に太鼓判を捺されるが、呆けてしまっただけは人生を楽しめない。それとも呆けは呆けなりに生きて楽しめるのか？事故死でなく自然死を迎えるとすれば、がんか脳梗塞か心筋梗塞。出来れば助かっても後遺症が残る可能性大の脳疾患は避けたいが選ぶは死神。長生きだけなら断酒だが、生活の質を考えれば最期まで

お酒とも上手く付き合いたい。

元気に体と脳を刺激、多少とも人の役に立ち、73 歳という平均健康寿命を越え、取り敢えず健康なのは嬉しい。プールと歩くゴルフ、海辺のサイクリングやスキー、読書や寄合いの週末で体と心をリフレッシュ、死神も道連れを終末まで、元気にいられると嬉しい。

◎愛猫夢大往生、迫る 25 年問題、団塊老人リゾート住まいの勧め

梅雨間近かの土曜日、理事会があり房総は江見のマンションに。理事会終了後海辺を自転車で走り、鴨川市街の東端亀田病院まで片道 12 キロを 2 時間で往復、居酒屋桜で一杯。別のマンションの住人と、横浜から一軒家を建てて江見に引っ越し、奥さんが亡くなり同じマンションの住人になった常連さんがカウンターに並ぶ。江見駅脇のリゾートマンションとは言え、140 戸ほどの 6 割が定住者。リタイア後余生を送る方も多いが、朝車で電車で出勤する住人も多い。戸建より安く住め便利で安心ということか？日曜朝、館山方面千倉漁港まで片道 18 キロ、潮風を受けサイクリング。サーファーが波に乗って駆け、引き潮の海で竿を振る者、岩の下を探り上海蟹（藻くず蟹）を探す者。和田漁港は大謀網（定置網）が大漁で色々な魚で漁協は賑やか。平和な景色の海辺を往復 3 時間走る。

帰京すると愛猫夢が大往生。腹這いで両手、両足を広げて万才、硬くなっている。給餌人が出家、ようやく新しい主人に慣れて来たのにこのところ食欲がなく、玄関の下駄箱の下のトイレまで辿りつく力も失せ、オシッコの処理が大変。最期少し吐きオシッコを漏らしている。玄関の餌場の近くに連れていっても 2、3 日全く飲み食いせず、鳴き声も変わった、いよいよだと思う。人間も同じか？江見から帰り夕方から全共闘 50 周年の寄合い、月曜火曜と関西出張、水曜までスケジュールが詰まる。取り敢えず台所の冷凍庫で保存、先代のニャンコの供養をお願いした銀座の犬猫病院に電話、木曜朝出勤前に運び提携先のお寺で弔って貰う。通りに出てタクシーを拾うがあちこちでカチンカチンとぶつける。

団塊の世代が全員後期高齢者になる 25 年を前に亡くなる方も増え、死んでも直ぐに葬式が出来ないことも。団塊の世代がいなくなれば余ることが目に見え、火葬場を増やせない。夢のようにカチンカチンにならぬにしても、一週間や十日ドライアイス詰めにされることも。三途の川を渡る前に火焰攻め、その前は長期の氷攻め、あの世へ行くのも楽じゃない。遙か手前で介護施設や老人ホームが不足し入るのに一苦労、介護士や看護師も人手不足、頑固だったり身勝手だったり、手のかかる爺さん婆さんは敬遠される。介護施設や老人ホームもピンキリでただでは入れない。倍賞千恵子主演の映画「PLAN75」ではないが、金がなければ安楽死を勧められる時代が来るかもしれない。

少し頭の回る年寄りには都市部の家を貸したり処分したり、海が好きな人は近郊の海辺で、スキーや温泉が好きなら越後湯沢で安価なリゾートマンション暮らし、差益で個人年金や老後資金をつくるのも一手。江見のマンションは郵便局兼の駅の脇、近くにクリニックと小さなスーパー、10 分も歩かずホームセンターコメリと地場スーパーオドヤが国道を挟みニラメッコ。4 人の子持ちの素敵なママのいる美味しい居酒屋桜も。1 時間 1 本の JR で 2 駅の鴨川に行けば、ホームセンターカインズ、スーパーベイシア、イオン、マックにすぎ家、図書館も。路線バスもあり館山も通勤圏。美味しい海山の幸、何よりも海の青と山の緑、澄んだ空気が一杯。地方も人手不足でアルバイトも可。湯沢は言わずもがな。

取り敢えず働ける間は東京を拠点に、週末は仲間とカートに乗らず歩くゴルフに水泳、

海辺で自転車、冬は山でスキー、体を動かしリフレッシュ。図書館で情報のインプットと頭の体操。コロナが治まれば好奇心に翼つけ孫と海外に遊びたい。長い学生時代から培われた幅広い人脈、人好き故の人間関係処理のスキル、営業力を頼りにし、対価を払ってくれる方がいて、コロナ禍でも出張、たまに色々な寄合いで一杯出来るのは嬉しい。いずれ天空に旅立つまで、仕事も頑張れると幸せだ。

◎GW不完全燃焼！疼く心も雨には勝てず

GW 前半、30日鴨川で自転車、雨の1日朝帰りでプール、図書館。後半の3連休4日はGALA 湯沢で、5日は奥只見丸山で名残りのスキー、6日は事務所。7日はプール、夕方三鷹寮オンライン交流会。8日は小川カントリーでゴルフ。前日GALA 湯沢での18回目に続きシーズン最終ランの5日、数年振り奥只見丸山で大満足、360度絶景パノラマスキー、銀山湖（奥只見ダム）を眼下にビールもやりブナの樹間も駆巡る。最上級者のみに許される身長をプラスすると眼下に垂直に墮ちる如く連続する、大きくえぐれたコブのコースは避けコブとブナ林の間の平滑な狭い急斜面も何度かチャレンジ。5、60年に一度というブナの開花、雪面に積重なるブナのドングリによりスキーが失速！ワックスとブナの実の脂で滑走面がベタつき、一面に靱殻様のブナの実の殻が張り付く。走るほどにスキーは失速割り切れぬ。日が経つに連れ体の中から熱いものが込み上げる。まだ終わっていない！

22日（日）は小川カントリー、仲間7人でゴルフ、前日は晴れの予報。160センチのレギュラースキーは「靱殻ブレーキ」で使えない。135センチのショートスキーを積み、湯沢まで4駆ルーミーを走らせ、保よしで美味しい蕎麦を初々しい若妻と掛相で味わい、神楽でラストランを楽しもう。緑の衣に着替えた山々の奥、まだ白くそびえる神楽の山。30分ほど車を走らせゴンドラとロープウェイ、リフトを乗り継ぎようやく辿り着く。帰りも保よしで地酒を嗜み岩原のマンション泊り、日曜朝小川カントリーに車を飛ばそう。

14日（土）本郷の馴染みの中華料理屋で何度か延期の末、ようやく開いた「全共闘、未完の総括」の出版記念会。慌ててテーブルと椅子を増やす盛況。3月末でスキーを終えた仲間に、最後はリスクも多いから止めた方がいいよ！と言われると、更に疼く。言われて止める、リスクをとれないのでは沽券に関わる。翌日月島の図書館へ。更にプールへ。ホイッスルが鳴るまで45分、900mは大丈夫と飛び込み千m泳いだところで、混む前にシャワー。シャワーに打たれても疼く。マグマは収まらない。情と理の狭間で人は揺れる。生きている証し。75歳後期高齢者、この期に及んで尚疼く。疼くことはあるか？

不本意な滑りで不完全燃焼の連休中のラストラン。あらためてのラストランで完全燃焼を！と疼く心も、雨の天気予報には勝てず、神楽最終ランを中止、月島のプールに。時間調整で図書館でエコノミスト、10時10分スタート、40分ノンストップで千m。プールを出ると雨。疼く心を素潜り泳法で冷やし、雨で更にクールダウン。午後歩いてもう一度図書館に。プールの駐輪場に残した自転車を連れ帰る。

◎犯人が分かりましたよ！サニーライフで

袖振り合うも他生の縁、現代の縁切り寺？有料老人ホームに逃げた女房に未練はないが!?!?たまに言われるままにデパートやドラッグストア、スーパーで化粧品や日用品、果物を探し差し入れ、コロナ禍とは言えガラス戸越しに携帯で話す。足掛け3年未決の独

房で暮らした中野刑務所のガラス越しの面会を彷彿とさせる。囚われの若者は怒髪衝天の勢いで意気軒昂。今更と思うが齢 70 越えの婆さん、化けるに余念なし。慣れない化粧品を探し求める苦労もわかってくれ！金持ちの爺さんを誑かし解放してくれ!?!と云うが、入居金もない、低額の老人ホームに金持ちの爺さんがいる訳ないでしょ!とつれない。借金をかき集めてでも高級有料老人ホームに入れるんだった！臍を嚙む。

干場さんの旦那さんはサニーライフのコンサルタントをしているんですか？と職員に聞かれたと言う。こんな所潰れるわよ！と言って職員が次々辞め、人手不足で週 2 回の入浴がパスされることもあるという。サニーライフ芝浦の建物の賃貸人の三菱地所の知合いの理事に、サニーライフの経営は大丈夫か聞く。賃料の不払いはなく、経営に問題はないが、入浴などのサービスが低下するのは問題と、三菱地所からサニーライフの本部に申入れ、サニーライフの本部から芝浦にチェックが入ったよう。芝浦では誰が地所に話したのか調べる。年末の面会の時施設長が、犯人が見つかりましたよ！と●にささやく。そこから「コンサルタント説」が広まったか？虐められでもしないか心配したが、施設長が連れ合いに愚痴をこぼしたりするようになり、入所者の中で一番若く話を通じるからか、看護師さんともよく話すようになったとのこと。

入所の打診があった近くの特養の晴海苑も訪ね担当者と話す。サニーライフ芝浦に入って 1 年半くらいになるが食事が不味い、ヘルパーさんに外国人が多く意思疎通がスムーズに行かないと言い続けるが、過去 2 回の晴海苑からの打診には、施設を変えることで人間関係を新しく築くことが難しいと思い断るが、人手不足で週 2 回の入浴がパスされることもあり、更に不満が強くなっている所以で今回お話しを伺いに来たと述べる。晴海苑も入浴は週 2 回、夜間は外国人の学生のヘルパーさんが担当することもある。2 階から 4 階の 3 フロアに 45 人が入所、晴海苑の入所者の平均年齢は 90 歳で、連れ合いが入所しても一番若い入所者になる。認知症が進んだ方も多く、入所者同士直接交流することは少なく、職員が間を取り持つことになるが、職員の手も足りない所以、入所者同士の交流は少ない。部屋が空き次第入るので、フロアを移動することはなく、食事もフロア毎。各階男女混住で、1 階の食堂に集まって食事するサニーライフ芝浦の様にフロア毎の交流もない。料金については介護保険の個人負担割合で決まり、1 割負担なのでその分を入れて 23、4 万円となり現在より 5、6 万円高くなるが、ソニー生命の介護年金保険の年 80 万円と併せ年金でどうにか賄えそう。テレビの持ち込みは同じだが、サニーライフ芝浦では備え付けのテーブルと椅子も持ち込みで、サニーライフと同様冷蔵庫も部屋にないが、差し入れ品に各自の名前を書いて、職員に出し入れして貰うとのこと。

サニーライフも 1 階の食堂で食事を摂るとは言え、入所者との交流はそんなに多い訳ではないと言うが、特養の晴海苑は年寄りが多く、入所者の平均年齢 90 才、寝たきりや認知症が進んだ方も少なくなく、食事も含め 3 フロア 45 人が少人数のフロア毎に分かれ、コミュニケーションを取るのが難しそう。晴海苑の方が入所者の平均年齢も認知症の割合も高く、入所者同士の交流、意思疎通が少なく、人間関係を築くことが難しく、孤独感が増え、住みにくくなるような気がする。入所の打診があるが今回も見送る。

◎第 19 回三鷹寮オンライン交流会 (2022. 05. 07)

基調スピーチは唐津裕貴さん (08 年入寮・理 I 理学部数学科 藝大音楽学部作曲科

藝大院・淳心学院)と、三鷹寮ではないが乗換案内のジョルダンの佐藤俊和社長(S43年入学・理I工学部化学工学科 修・福島高校)。数学と作曲とプログラミングが結びつければ面白いと駒場時代のアルバイト仲間、ジョルダン創業社長の佐藤さんに唐津さんを紹介。その縁でお二人にメインスピーチをお願い。唐津さんには日本で歌手として活躍するサラ・オレイン(08年入寮、シドニー大学からの交換留学生、言語学専攻)のピアノ伴奏を務めた2度の音楽祭などの三鷹寮での生活、ドイツ留学、数学と音楽、東大と藝大、プログラミングのことなど話して頂く。ジョルダンの佐藤社長には起業のこと、IT産業のこれからなど話して頂く。三鷹寮ではないが、能代高校後輩の工藤君も特別参加。

参加者は横字史年(2015・文III・岡崎)、柴田卓巳(2016・文III 教養学部学際科学科地理・空間コース 大学院総合文化研究科(人文地理学分野)・東葛飾)、Dhruv Iyer(2019・理I工・機械情報工学科・ムンバイ)、旭博佑(2019・理I工・精密工学科進学予定・久留米大附設)、北代絢大(2019・理I工・システム創成学科 知能社会コース内定・土佐)、宮下祐真(2019・文III 教養学部教養学科総合社会科学分科 関連社会科学コース・土浦一)、大嶽努和(2021・理II・熊本)、小林真子(2021・文III・西大和学園)、近藤圭悟(2021・理I・宇都宮東)、谷口宝(2021・理II・半田)、星野佳嗣(2021・理I・南山(男子部))、安井ことみ(2021・文III・四日市)、穴沢涼太(2022・理I・長岡)、網敷悟至(2022・理II・清真学園)、池田宣和(2022・理II・熊本)、韓優美(2022・文III・並木中等教育校)、友井寧音(2022・文III・熊本)、波多野雄希(2022・理II・明和)、東亮太(2022・理II・大分上野丘)、藤田敦也(2022・理I・灘)、藤田小哲(2022・文III・静岡)、何櫟(2022・理I・竹園)、松山賢人(2022・理I・加世田)、毛利幸登(2022・理I・北野)、工藤龍(2017・理II工・計数工学科 システム情報学コース 4年・能代)、Martina Diego(2011・ローマ)、唐津裕貴、渡邊聡(2008・理II 理・数学科・秋田)、久米知之(1994・文I 法 大学院法学政治学研究科専修コース(公法専攻)・東大寺学園)、佐藤俊和、飯田徳松(1966・文III 農・農業経済・上野)、(1966・文I 法・能代)、打林國雄(1965・理I 工・都市工学科・富山中部)、辰紘(1965・文I 教養・教養学科国際関係論・三国丘)、安藤誠四郎(1962・理I 工・機械・修猷館)。

◎個室居酒屋番屋リアル交流会(2022.06.08)


6月8日(水)7時半から、個室居酒屋番屋新宿三丁目店で、清流豚冷シャブのコース料理を楽しむ。学生・院生は参加無料、MSCの皆さんの活躍を労うと同時に、オンライン交流会参加者、参加予定者の皆さんとリアルの交流を楽しみ、交流をより深める。

参加者は大嶽努和、大塚裕貴(2021・理I・大分上野丘)、小笠原衛(2021・文III・秋田)、柏原玖都(2021・理II・札幌北)、谷口宝、林尚志(2021・文I・静岡)、星野佳嗣、網敷悟至、波多野雄希、藤田小哲、。

◎第20回三鷹寮オンライン交流会(2022.06.19)


今回は少し毛色が変わったスピーカー、肌合いが違いますが常連の二人。職業人生の大半を金融の世界で生きて来た飯田徳松さんには、生き馬の目を抜く外資系投資銀行業務の経験から眺めての金融の世界と現代的金融資本主義の擁護者をアピールして貰い、辰紘

さんには日本の外国為替専門銀行で国際業務に従事した経験と、10年間国際金融、金融理論を教えた知見を踏まえ、現在社会の株主資本主義、金融資本主義の批判者として話して頂く。難しい話は別にして、大事なお金を正しく理解するには？とか易しいことを実体験を踏まえたお話をして頂く。

参加者は柴田卓巳、旭博佑、宮下祐真、大嶽努和、小笠原衛、中山李里子（2021・文Ⅲ・リビングストーン（米国））、星野佳嗣、マリーニョ・ロシヤ・ペドロ（2021・文Ⅲ文・中国語中国文学専修課程進学予定・ブラジル）、網敷悟至、芋畑邦昭（2022・理Ⅰ・三国丘）、友井寧音、波多野雄希、藤田小哲、何櫟、星乃直理（2022・理Ⅱ・楠隼）、Alaa Jad（2020・GSFS, Molecular Medicine・Egypt）、Rahul MAROJU（2021・工・電子情報システム・IIT Hyderabad）、Adhikari Sujata（2022・Graduate School of Medicine, Department of Community and Global Health・Nepal）、NEUPANE ADARSHA（2022・River and Environmental Engineering・Nepal）、Chee Yung LO（2022・Graduate School of Engineering, Department of Civil Engineering (M1)・Malaysia）、黄瀚文（2016・総合文化研究科 超域文化表象文化論コース・中国）、久米知之、飯田徳松、、井原正登（1965・理Ⅰ・長野）、打林國雄、辰紘、北修爾（1962・文Ⅱ 経済・豊中）。

◎東大三鷹クラブ歌舞伎観劇会（2022.07.10）

年末の文楽観賞会に続き、国立劇場の西沢さん（95年入寮）が学生10人分のチケットをポケットマネーで負担、歌舞伎観賞会を設定。オーバー分は選ばれし者としての三鷹寮の若者が、世のため人のため活躍してくれることを期待した、OBからのカンパを使わせて頂く、多謝。又、社会人OBの方も会費5,500円（元祖幕の内弁当込み）で、観劇と交流の輪に入って頂く。自国の文化や歴史を知ること、相手方の共感を得、国際交流が進み、国際的活躍もスムーズに行く。留学生にも日本文化を楽しみ、日本理解を深めて頂きたい。歌舞伎の幕と幕の間に食べるから幕の内弁当。知って食べてましたか？

参加者は柴田卓巳、田名部琉（2019・文Ⅱ 経済学部・嵯峨野）、村松泰知（2020・文Ⅲ 文学部）、小林真子、長谷川凜（2021・文Ⅲ・ICU）、藤田悦光（2022・公共政策大学院・法政大学人間環境学部）、穴沢涼太、藤田敦也、藤田小哲、西沢文孝（1995・文学部）、加藤鴻介（1967・理Ⅰ 工・機械工学科 岡山大学工学部博士課程・西）夫妻、、辰紘、弘中義夫（1959・理Ⅱ・小倉）夫妻。「幕の後弁当」を食べ、学生同士、学生とOB、OB同士、奥方同士も楽しく交流。

◎「新しい資本主義」は何処へ？（結びに代えて）

バブル崩壊後30年、日本経済は縮小一方で、国民所得は低下。小泉政権から続く供給重視、大企業重視、規制撤廃で自由競争すれば先ず大企業が儲かり経済成長、中小企業、勤労者にも恩恵が及ぶという。一向に豊かにならず新自由主義・アベノミクスの失敗だ。大企業は内部留保と株主への分配を拡大、給与は増えず非正規雇用が増大、格差も拡大、低所得者増で社会が不安定化。遂には安倍元総理自身がアベノミクスの犠牲者の凶弾に倒れる。政治の目的は経世済民、社会を治め民を救う、世の中を安定させ、人々を豊かに生活させること。岸田政権の新しい資本主義の新自由主義との決別を期待したい。再見！